

## 今年の課題図書

『ヒロシマ消えたかぞく』 指田 和／著 鈴木 六郎／写真

(ポプラ社) 【 31 ヒ 】



あの日ヒロシマに落とされた原子爆弾が、子どもたちの笑顔にあふれにぎやかに暮らす鈴木六郎さん一家を消し去った。六郎さんの撮った愛情あふれる家族写真の数々から、何気ない日常こそが大事であると気づかされる。家族で平和を考えるための写真絵本。

『月と珊瑚』 上條 さなえ／著

(講談社) 【 913 ル 】

ひらがなだらけの作文をばかにされ、勉強のために日記をつけることにした沖縄の少女・珊瑚。そのクラスに、「ベルサイユのばら」のオスカルみたいな転校生・月(るな)がやってきた。珊瑚の日記を通して、沖縄の「今」を生きる少女たちの日常を描く。



『飛ぶための百歩』 ジュゼッペ・フェスタ／作 杉本 あり／訳

まめふく／イラスト (岩崎書店) 【 97 ト 】



中学を卒業したばかりのルーチョは、ただ「目が見えない」からって周りに差し伸べられる手は好きになれなくて……。そんな時、山での少女キアーラとの出会いや、ワシのひなを狙う密猟者との闘いを通して、盲目の少年の成長を描く。

『風を切って走りたい!』 高橋 うらら／著

(金の星社) 【 53 カ 】

子どものころから物作りが大好きだった堀田健一さん。様々な困難を乗り越えて、体の不自由な人のため一人一人の体に合わせた自転車を40年間で2600台も作り続けてきた堀田さんの挑戦を描く。



## 過去の課題図書

2019年

『ぼくとニケ』 片川 優子／著 (講談社) 【 913 ホ 】

『かべのむこうになにがある?』 ブリッタ・テッケントラップ／作 風木 一人／訳 (BL出版) 【 E カ 】

『マンザナの風にのせて』 ロイス・セパバーン／作 若林 千鶴／訳

ひだか のり子／絵 (文研出版) 【 93 マ 】

『もうひとつの屋久島から』 武田 剛／著

(フレーベル館) 【 29 モ 】

2018年

『奮闘するたすく』 まはら 三桃／著 (講談社) 【 913 フ 】

『こんぴら狗』 今井 恭子／作 いぬんこ／画 (くもん出版) 【 913 コ 】

『ぼくとベルさん』 フィリップ・ロイ／著 櫛田 理絵／訳

(PHP研究所) 【 93 ホ 】

『クニマスは生きていた!』 池田 まき子／著 (汐文社) 【 66 ク 】

2017年

『チキン!』 いう みる／作 こがしわ かおり／絵

(文研出版) 【 913 チ 】

『ぼくたちのリアル』 戸森 しるこ／著 佐藤 真紀子／絵

(講談社) 【 913 ホ 】

『霧のなかの白い犬』 アン・ブース／著 杉田 七重／訳 橋 賢亀／絵

(あかね書房) 【 93 キ 】

『転んでも、大丈夫』 臼井 二美男／著 (ポプラ社) 【 49 コ 】

